



NO. 212

2011. 2. 15.

社会福祉法人 大阪市知的障害者育成会
(別名 大阪市手をつなぐ親の会)

<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センターB1F

発行責任者 笹野井 庸夫

TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623

御下賜金を拝受しました

このたび、天皇陛下より大阪市知的障害者育成会に対して御下賜金(ごかしきん)を賜りました。これは天皇陛下から12月23日の天皇誕生日に際し、社会福祉事業御奨励の思し召しをもって優良な民間社会福祉事業団体や施設に金一封を下賜されるものです。

平成22年度は全国の民間福祉団体・施設の中から66団体、その内、大阪市では当法人に対し下賜されることになりました。

伝達式は1月25日(火)に大阪市役所5階の市長公室において行われ、宮内庁長官からの伝達書が副市長 森下暁様より笹野井庸夫理事長に手渡されました。

以下に、笹野井理事長からの伝達式での様子や今後の抱負等についてを掲載します。

御下賜金の拝受にあたって

理事長 笹野井 庸夫

私たちの育成会は、1952年に3人のお母さんが社会的に差別を受けている「知的な障害」のある我が子の幸せを願い、始めた育成会運動(別名 手をつなぐ親の会)から生まれ、1995年には社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会として厚生大臣から認可を受けました。また、世界組織の国際育成会連盟の正会員でもあり、国際的な知的障害者ネットワークの一員となっています。現在、都道府県・政令指定都市の62支部が加盟。会員は189,061名、賛助会員100,695名(2009年状況)が加入しています。私たちには大切な組織です。

その中で当法人は、平成7年に社会福祉法人大阪知的障害者育成会(現大阪手をつなぐ育成会)より財産分与を受け社会福祉法人の認可を受けました。それ以来、様々な課題にぶつかりながらも、諸先輩

方や会員の皆さんの努力によりこれまで運営することができました。そのような中、このたび、天皇陛下より「御下賜金」を賜りました。

その伝達式が1月25日に大阪市役所5階市長公室で副市長、局長、部長、課長様をはじめ多くの方の出席のもとで行われました。森下副市長様より天皇陛下



から賜ります金員を下賜されました時は胸の高鳴りを抑えることができませんでした。副市長様よりお祝いの言葉と、今後とも頑張ってくださいと励ましの言葉も頂きました。お礼の言葉として、これからも子供たちの幸せを願い、会員・職員心をつなげて家庭的な雰囲気、また安心・安全な施設、事業所を目指し皆様の期待に応えられますよう頑張りたいと思います、と挨拶をさせて頂きました。また、近畿ブロックの会合の際に皆様に話しますと、大変光栄なことだとお祝いの言葉を頂きました。

今回頂きました最高の名誉、大阪市の平松市長様をはじめ多くの皆様方、そして私たちに熱い思いを寄せて頂きます地域の皆様にも心より感謝を申し上げます。

国では障害者に関わる新しい枠組み作りが進んでいます。私たちは制度が変わろうとも育成会の原点を心に、また、全ての障害のある人が安心して地域で暮らせる社会の実現に向けて、何が必要であるかを今一度考え、活動してまいりたいと思います。

